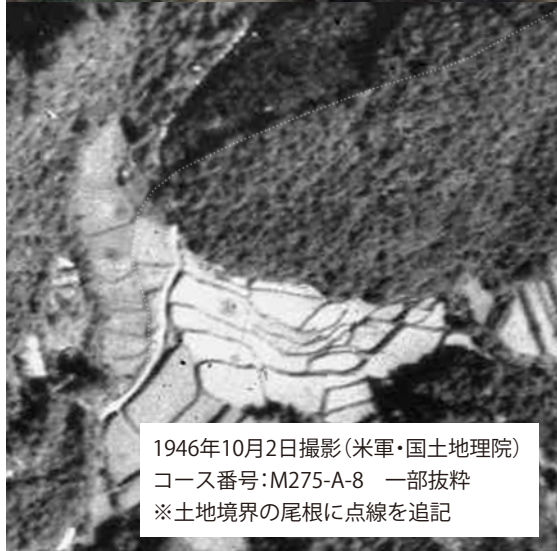


赤田川北の土地境界



木津川市の市有土地境界確定図を、2017年ごろに撮影されたYahoo地図の航空写真に合成したもの。また薄い白の点線で、山林掘削前に土地所有者同士で了解されていた土地境界を示した。山林掘削前の土地境界は1946年に米軍が撮影した地図をもとに作成した。市有土地境界確定図に記載された長尾2と東鳴川町502の土地境界は、山林掘削により目印となる尾根が失われたため、赤田川対岸(南岸)にある府県境の杭(赤い点)と、掘削面の一番高いところを結ぶ線となっており、土地境界の変更は最小限にとどまっている。平成19年(2007)7月の現地立会いでは、京都府警の捜査に協力する形で、木津川市とともに隣接所有者全員が召集された。隣接所有者によれば、ヘリコプターによって上空から位置関係を確認する作業も行われた。



1946年10月2日撮影(米軍・国土地理院)
コース番号:M275-A-8 一部抜粋
※土地境界の尾根に点線を追記



現在の航空写真と合成するにあたって
東方の赤田川流路と水田区画が一致するよう縮尺を調整した。